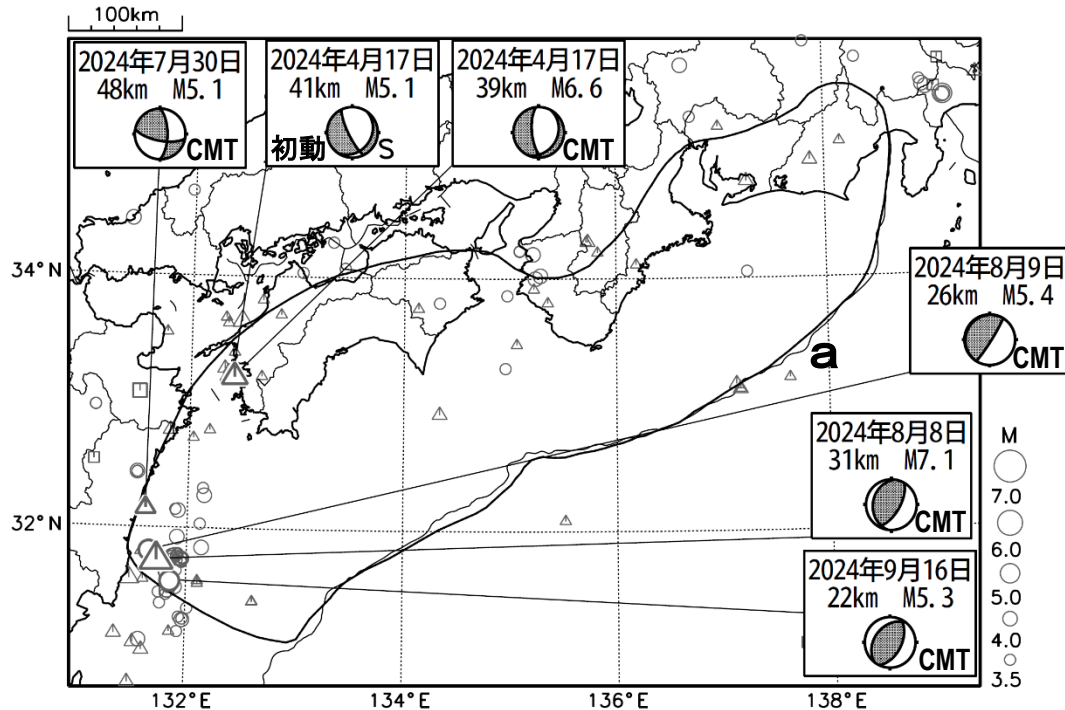


●令和6年（2024年）の南海トラフ沿いの地震活動



震央分布図（2024年1月1日～12月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.5$ ）

・図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域a内）およびその周辺で発生したM5.0以上の地震。

・震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【M5.0以上の地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
4/17	23:14	豊後水道	39	6.6	6弱	フィリピン海プレート内部
4/17	23:19	豊後水道	41	5.1	4	フィリピン海プレート内部
7/30	01:25	日向灘	48	5.1	4	フィリピン海プレート内部
8/8	16:42	日向灘	31	7.1	6弱	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
8/9	04:23	日向灘	26	5.4	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
9/16	23:13	日向灘	22	5.3	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

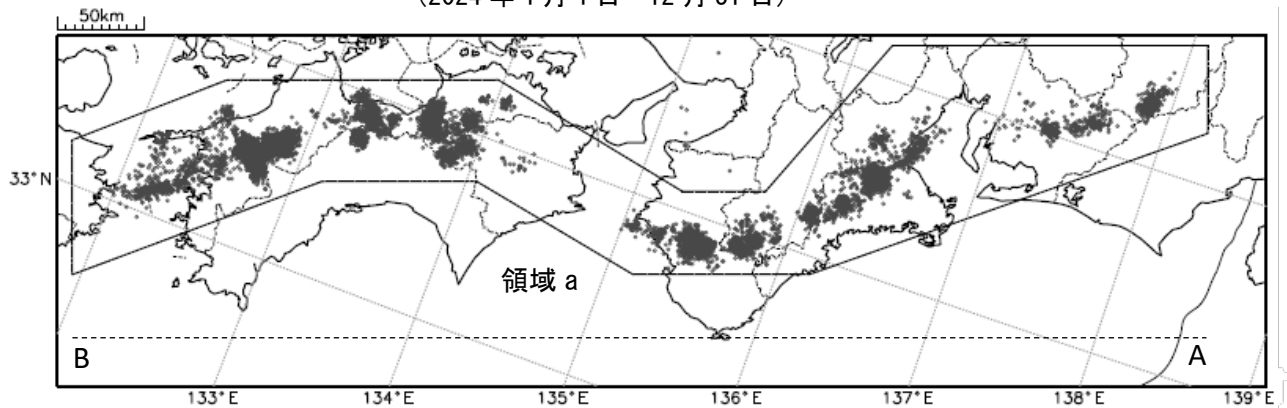
2024年8月8日16時42分に、日向灘の深さ31kmでM7.1の地震（最大震度6弱）が発生した。

気象庁は、8日17時00分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、8日17時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表した。

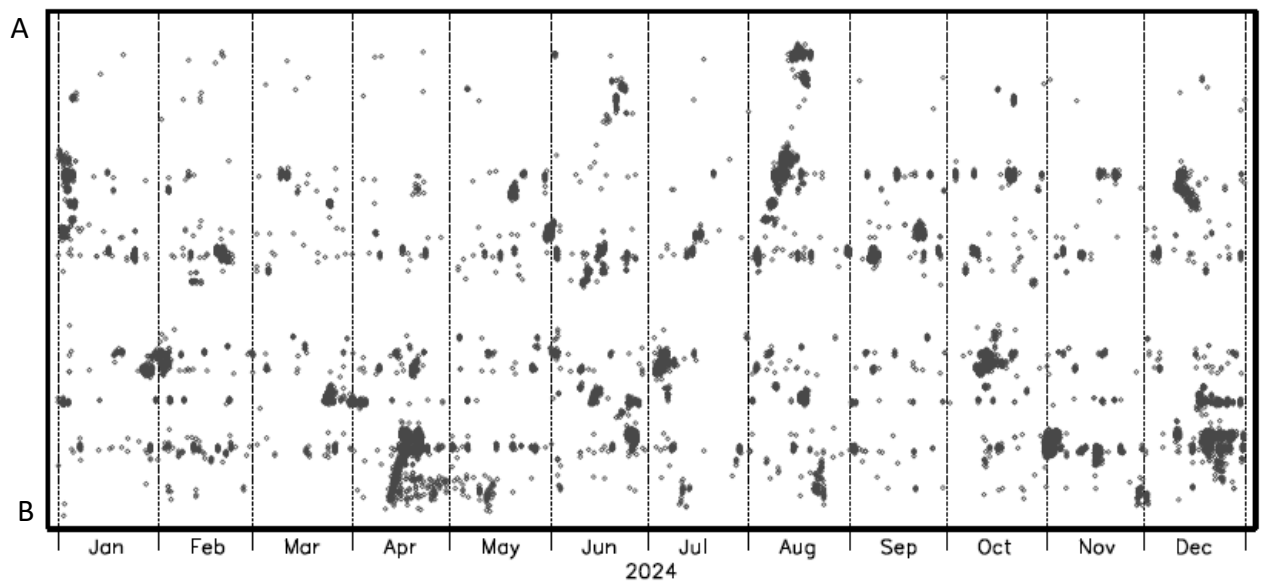
○深部低周波地震（微動）活動の全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図

（2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日）



領域 a 内の深部低周波地震（微動）の時空間分布図（A-B 投影）



主な深部低周波地震（微動）活動

番号	活動場所	活動の期間
(1)	東海から紀伊半島中部	12 月 22 日～1 月 6 日
(2)	四国中部	12 月 23 日～1 月 2 日
(3)	四国東部	1 月 25 日～2 月 5 日
(4)	紀伊半島西部	2 月 18 日～2 月 23 日
(5)	四国中部	3 月 22 日～4 月 4 日
(6)	四国西部	4 月 8 日～4 月 29 日
(7)	紀伊半島中部から紀伊半島西部	5 月 30 日～6 月 2 日
(8)	紀伊半島西部	6 月 15 日～6 月 18 日
(9)	東海	6 月 17 日～6 月 24 日
(10)	四国中部	6 月 20 日～6 月 29 日
(11)	四国東部から四国中部	7 月 2 日～7 月 9 日
(12)	紀伊半島中部から紀伊半島北部	8 月 5 日～8 月 18 日

(13)	東海	8 月 13 日～8 月 20 日
(14)	四国中部	8 月 16 日～8 月 19 日
(15)	四国西部	8 月 19 日～8 月 24 日
(16)	紀伊半島西部	9 月 7 日～9 月 10 日
(17)	紀伊半島中部	9 月 20 日～9 月 24 日
(18)	四国東部	10 月 10 日～10 月 19 日
(19)	四国西部	10 月 31 日～11 月 6 日
(20)	四国西部	11 月 15 日～11 月 19 日
(21)	紀伊半島北部	12 月 10 日～12 月 17 日
(22)	四国中部から四国西部	12 月 15 日～12 月 31 日

深部低周波地震（微動）の活動期間は「南海トラフ地震関連解説情報について」による。